

54年ぶりの早すぎる初雪の中、熱気に包まれた講演会となりました。第13回 特別講演会報告

攻撃は最大の防御。社長就任から4年間の施策をご紹介します。

銚子大洋自動車教習所 代表取締役 澤田 裕江

親子でも上司と部下。自分がやり方を変える必要を痛感

父が社長を務める銚子大洋自動車学校に入社したのは1999年。指導員資格は取ったものの、初めは受付事務などをしていました。やがて青年会議所の教習所部会の先輩から刺激を受け、自分の会社でもやるべきと思いついて父に提案してみました。全く受け付けてもらえませんでした。ある人に相談すると、「親子であつても、会社では上司と部下。判断するのは社長なのでは」と言われ、言い方に気をつけるようにしました。あるとき私が社長に提案した事をそのまま社員に話しているのを聞く機会があり、進言を取り入れてもらえたと思えました。

おんなゴコロをくすぐる、女性専用コンセプトルーム

2012年、社長に就任するとまず、女性専用合宿所「プレシール」を建設しました。安心を第一に、あえて外観は目立たないグレーにし、人が隠れられる塀をなくしました。通路には音がするように玉砂利を敷き、防犯カメラや防犯シャッターの設置など、安全対策に徹底的にこだわっており、これまでトラブルは1件も発生していません。内装はインテリアコーディネーターを入れ、壁紙、家具、カーテンなどに気を配っています。合宿中の3週間を非日常の空間で過ごしていただくこと、コンセプトルームを2部屋設けました。北欧調でグリーンを基調にした癒しの部屋「エデン」。そしてイタリアンポップの「キャンティ」。こちらは壁紙がなんとピンクです。この部屋に入った瞬間、お客様は必ず「きゃあ、かわいい」と声を上げられます。

太陽と波を表した教習車は銚子の街を走る広告看板に

2年前の教習車の入れ替えでは、看板の役割を果たすものとプロにデザインを依頼。7案の中から教習生に投票してもらいました。銚子は太陽、日の出、海、風の町です。銚子大洋のCとTをデザインに取り入れ、赤のAT車では太陽を、白のMT車では波を表しています。さらに頭文字のCTDSを使ったエンブレムも付けました。

2年前に導入したこの教習車は「いいデザインだ」「銚子の町が活気づいたよ」と周りの方からほめていただき、私自身も大変気に入っています。エンブレムは教本バッグ、Tシャツなどにも使っています。

ペーパーレスに挑戦。70歳近い社員もiPadを使いこなして

教習全体の管理にDriviTという業務サポートシステムを導入し、iPadでペーパーレスを図っています。顔写真付きの指導員紹介に始まり、送迎バス時刻・予約状況・教習予約・学科時間変更のお知らせといった教習生サービスのほか、指導員側からは次の時限の教習生の名前やチェック項目、申し送りメモや項目別の習熟度グラフも見ることができます。何頁もの参考資料や法改正資料などもPDFデータで全員が共有。教習生とのメッセージのやりとりなども、70歳近い社員まで全員が使いこなしてくれて、教習の情報を共有しています。

活力朝礼で、明るくパワフルに1日をスタート

2003年から活力朝礼という朝礼を実践しています。「職場の教養」という冊子のその日の頁を全員で読み、リーダーが感想を述べます。その後は挨拶の練習、ハイの練習、行動の規範となる言葉を唱和し、終了となります。明るく、元気に心を合わせる朝礼の目的です。このような朝礼をすると身体が熱くなり、1日のスタートがいいテンションで始められ、ON/OFFの切り替えができます。また、元気な声の挨拶が習慣になります。この朝礼を初めて数年経った頃、地元の方から、教習所の雰囲気明るくなったと言われるようになりました。

「ほめる達人検定」の導入で、コミュニケーションのプロに

現在社員全員で「ほめる達人検定」3級を取得。「ほめる」とは新しい価値を発見して、相手に伝えることであり、コミュニケーションの扉を開くことです。ほめる方もほめられる方も幸せを感じます。脳は過去現在未来を識別しないので、過去の事にこだわるより、前を向いてプラスの発想で進んでいく方がいい。また、脳は人称も識別しないので、相手をほめても自分が幸せを感じるのだそうです。情けは人の為ならず。巡り巡って我が身の幸せです。自分から進んで相手をほめ、笑顔になる事でよいコミュニケーションが取れると思います。指導員は命の大切さを伝える役割を担っています。教習だけに留まらず、コミュニケーションのプロに育ってほしいと思っています。

高齢者の死亡事故対策として、認知症予防事業を開始

昨年より光岡式脳若トレーニングという認知症予防トレーニング事業を始めました。高齢者の交通死亡事故が増加している昨今、認知症予防に教習所が取り組むことに意味があると考えています。この取り組みに対し、先月、全指連より賞を頂戴致しました。スタートしたばかりの事業にこのような賞をいただき、大変励みになりました。まだ採算ベースではありませんが、じっくり取り組んでいきたいと思っています。

師匠のRIMIさんを前座に(?)KKエンジンが新曲をご披露

講演終了後は名刺交換会と懇親会。コヤマドライビングスクール 長期研修生「轟会」メンバーによるクイズは、1位ダントツでしたが、2位は同点でじゃんけん対決に。葦崎グループ様のお土産の黒玉や銚子大洋様のだいちゃんどら焼き等、ブービー狙いのチームもあったようです。ダンスステージは手話パフォーマー RIMIさんの「見上げてごらん 夜の星を」に続き、営業スタッフのKKエンジンが「銀河鉄道999」をご披露しました。



特別講演会に参加して

講話では前向きに取り組むスタンスの大切さに共感。親睦や情報交換としても貴重な場です。

今回で3度目の参加になりますが、毎回、教習所業界にとって意義のある講話を聞かせて頂いており、参加する度に「弊社でも取り入れていかなければ」と考えさせられています。

今回の講話を頂戴した銚子大洋自動車教習所社長の澤田様の「攻撃は最大の防御」の講話は特に興味深く、澤田先生の行動力と実行力の素晴らしさに感銘を受け、自分自身見習わなくてはと痛感いたしました。「うちの教習所では無理!」とか「うちの教習所では必要ない」など、最初から諦めるのではなく、何が足りていないかを見つける事から始めて、前向きに取り組んでみる!このスタンスの大切さに大変共感し、見習って実行して行きたいと思っております。

また、その後の懇親会では恒例のクイズ大会と手話パフォーマンスで楽しい時間を過ごしました。今回も交通に関する雑学の楽しく面白いクイズが出題され、チームの皆で盛り上がりました。手話パフォーマンスはかなりクオリティーが高く、感動のあまり手拍子を忘れて見入ってしまいました。

この講演会は普段接することのできない全国の教習所の方々が集まり、個々に親睦を深め、情報交換ができる貴重な場です。このような会を開催して勉強する機会を与えてくださるコヤマ交通教育サービスの方々にはとても感謝いたしております。本当にありがとうございました。



新東京自動車学校 副管理者 横川 亘